



2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 太 洋 物 産 株 式 会 社

代表者名 代表取締役社長 松島 伸介

(コード番号：9941 東証スタンダード)

問合せ先 総務部 井坂 勇登

電話：03-5946-8000

取締役会の実効性評価結果の概要に関するお知らせ

当社は、コーポレートガバナンス体制整備の一環として、当社取締役会の実効性に関する分析・評価を実施しましたので、その概要について以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 分析・評価方法

当社取締役会は、取締役会の実効性を分析・評価するため、取締役会事務局が作成した各項目5段階での評価及び必要に応じてコメントを記載する方式のアンケートに社外を含む全取締役（監査等委員である取締役を含む）が回答し、自己評価を実施しました。

その後、アンケートを回収し、その回答の集計結果に基づき、当社取締役会の現状に対する分析と認識の共有を行い、取締役会の実効性をさらに高めるべく、今後の取り組み等について議論を行いました。

2. 評価項目

全部で 18 項目に及ぶ取締役会実効性評価に関するアンケートの主な概要は以下のとおりです。

- a. 取締役会の構成について：人数、メンバー、社外取締役の能力等
- b. 取締役会の運営について：開催スケジュール、頻度、配布資料、議事の進行等
- c. 取締役会を支える体制について：情報提供、監査等委員会との連携、補助メンバー等

3. 分析・評価結果の概要

各取締役による取締役会の実効性にかかる評価の結果、上記の各評価項目について、概ね適切に機能していることが確認され、当社取締役会の実効性は適切に確保されているものと判断しました。

なお、取締役会の実効性をより一層高めるために、次の点を今後の課題として認識しました。

- 取締役会の議案の事前検討時間について：取締役会審議までの事前検討時間確保の検討

上記の認識した課題について、取締役会の審議の質の向上につながる重要な検討課題として捉えております。現在では、遅くとも取締役会開催予定日の数日前には検討資料を配布し、各取締役が事前に情報収集等をしたうえで審議に臨んでおりますが、これを更に早期化することで事前

の検討時間を十分に確保し、より深い議論の実現を目指したいと考えております。

現時点においては、取締役会の運営をサポートする部署における業務の効率化を進め、既存のメンバーで対応をしていく計画ではありますが、今後の状況によっては増員による体制強化も視野に入れ、より質の高い議論が行われる取締役会を目指してまいります。

4. 今後の対応

当社取締役会は、この度の評価に基づく議論を重ね、取締役会の実効性のさらなる向上を図り、より一層充実したコーポレートガバナンス体制を構築してまいります。

以 上